

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

ワーディ・ファーティマ 8 mm 映像と片倉もとこインタビュー

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 藤本, 悠子, 渡邊, 三津子, 縄田, 浩志 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00009864

ワーディ・ファーティマ 8 mm 映像と 片倉もここインタビュー

藤本悠子¹⁾・渡邊三津子¹⁾²⁾・縄田浩志¹⁾³⁾

1) 片倉もここ記念沙漠文化財団, 2) 奈良女子大学, 3) 秋田大学

1 半世紀前のサウディ・アラビアにおける写真映像とその取扱い

人類学者による映像撮影という表現は、近代人類学の誕生とともに試みられてきたが、その制作方法や形式について、撮影者と被撮影者の非対称的な関係等、評価と批判が重ねられてきた(田沼 2018)。

2018年に35年ぶりに映画館が解禁されたばかりのサウディ・アラビアにおいても、過去の民族誌的映像を文化遺産として評価する動きは今後さらに加速していくであろう。その流れをふまえ、片倉もここがおよそ半世紀前に記録した映像に着目することは有意義であると考えられる。

当時の社会において、現地の人々がカメラをむけられることは、以下の片倉の記述からも、大変希少なことであったと推測される。

…写真を喜ぶ人が多いところでは、ポラロイド等で、一家の写真を、各々の住居の前で撮って、すぐその写真をみせて喜ばせるというような方法もとれる。住居とそこに住む家族の顔を一挙に憶えられるから、こちらとしても有難い。しかし、アラビア半島では、この方法はとれなかった。写真に対するインヒビションは強く、仮に、写真をとらせてくれる者がいても、家族一緒にということは絶対ない。妻と夫が共に写真をとらないのは、一時代昔の日本以上である。女の写真はほとんどタブーである(片倉他 1977: 40)。

2 片倉もこのワーディ・ファーティマにおけるフィールド調査映像資料

半世紀前のサウディ・アラビア、ワーディ・ファーティマ地域を記録した片倉もこの資料のなかで、映像は1点しか確認されていない(2020年9月現在)。8 mm フィルムで4,842フレーム分あり、音声はないが、動きがある貴重な研究資料である。何より写真と比較して、片倉の調査の様子や人々との交流を感じ取ることができる点で価値が高い。片倉自筆のメモから1960年代末に撮影されたことがわかる。

アラムコ・片倉沙漠文化協賛金の事業として、フィルム映像を東京光音株式会社を通じてプレスキャンしたところ、メモの通り、エジプト、サウディ・アラビア、日本で撮影された映像が記録されていることが確認でき、正式にスキャン・色補正を行った。

その結果、サウディ・アラビアに関する映像も、いくつかのシーンが繋ぎ合わされていることが分かった。シーンは大別すると、①ブシュール村の井戸と景観、②ナツメヤシの農地と水路、③農地の脇のロバヤトリの巣、④農業従事者に聞き取りをする片倉もとの様子、⑤ワーディ・ファーティマ社会開発センターから見た風景、⑥タンクに水を貯める配水車、である。

2.1 映像と写真の対照による撮影地・被写体の特定

この映像と片倉の撮影写真を対照することにより、個々の撮影地や被写体を特定することができた。

写真1は、(a) 8mmビデオの1分19秒～1分21秒にかけて写り込んでいるブシュール村、ダフ・ザイニー村近郊のハッダとアル＝ジュムーム間の道路の北側付近の農地の映像と、ほぼ同地点でレポート写真撮影（渡邊他 2021）を行った現在の写真（b）である。新旧の写真を比較してみると、1960年代には農地があったが、現在放棄されてしまっていることが分かる。

写真2は、8mmビデオの(a) 0分54秒と(b) 1分45秒に写り込んでいる水利施設と、フィールド調査写真を対照させたものである。同地点、同アングルの写真はなかったものの、写真2aの水利施設で聞き取り調査を行う片倉もとこ（写真2d）等、いくつかの被写体に共通点を見出すことができ、ビデオ映像とフィールド調査写真が、ハッダとアル＝ジュムーム間の道路北側付近の農地（1968～1970年当時）で撮影されたものである可能性が高いと推定される。

写真3は、ワーディ・ファーティマ社会開発センターの屋上から撮影された1970年頃の8mm映像（写真3a）と、ほぼ同じアングル、同じスピードで撮影した現在の映像（写真3b）をパノラマ画像に加工して、比較したものである。新旧の映像の比較から、



(a) 8mmビデオ映像から作成したパノラマ合成画像（撮影：片倉もとこ、1968-1970年、ブシュール、ダフ・ザイニー近郊、8mmビデオ1分19秒～1分21秒）



(b) 新たに撮影した(a)のレポート撮影写真（撮影：遠藤仁、2019年9月、ブシュール、ダフ・ザイニー近郊）

写真1 ブシュール、ダフ・ザイニー近郊のハッダとアル＝ジュムームを結ぶ道路北側の農地跡の新旧比較画像
8mmビデオ映像から作成したパノラマ合成画像と、私たちの調査グループが新たに撮影した写真の
新旧比較画像。ただし、フィールド調査写真の撮影地点は、現在私有地となっていたため立ち入るこ
とが出来ず、厳密には同じ場所ではないが、新旧の景観を比較する際に支障はないと判断した。



(a) 8mmビデオ映像から抽出した1コマ（撮影：不明，1968-1970年，ブシュール，ダフ・ザイニー近郊，8mmビデオ0分54秒）



(b) 8mmビデオ映像から抽出した1コマ（撮影：不明，1968-1970年，ブシュール，ダフ・ザイニー近郊，8mmビデオ1分45秒）



(c) 灌漑水利利用の水管（撮影：片倉もとこ，不明，ブシュール，ダフ・ザイニー近郊，KM_2048）



(d) 水利施設について聞き取りをする片倉もとこ（撮影：不明，1968-1970年，ブシュール，ダフ・ザイニー近郊，KM_2548）



(e) 農地と灌漑水利施設の遠景（撮影：片倉もとこ，1968-1970年，ブシュール，ダフ・ザイニー近郊，KM_2556）

写真2 ブシュール，ダフ・ザイニー近郊のハッタとアル=ジウムームを結ぶ道路北側付近のビデオ映像と片倉フィールド調査写真の比較

(c) ~ (e) 片倉もとこ，もしくは同行者が撮影したフィールド調査写真



(a) 8mmビデオ映像から作成したパノラマ合成画像（撮影：片倉もとこ，1968-1970年，ワーディ・ファータマ社会開発センター屋上）



(b) デジタルビデオ映像から作成したパノラマ合成画像（撮影：遠藤仁・渡邊三津子，2019年9月，ワーディ・ファータマ社会開発センター屋上）

写真3 ワーディ・ファータマ社会開発センター屋上から撮影された8mmビデオ映像と現在のデジタルビデオ映像の比較（作成：渡邊三津子）

アル＝ジュムームの街並みの変化を読み取ることが出来る。また、同地点から撮影された何枚かの写真の撮影範囲を特定し、新旧比較写真のセットを作成することができた（渡邊他 2021）。

2.2 映像と写真の対照による被写体人物の特定

フィルム映像の撮影者について、片倉もとこ自身が調査している様子が写りこんでいることから、現地調査に随行していったこともあった夫・片倉邦雄である可能性が考えられるが、確定はできなかった。なお、片倉邦雄によれば、映像のなかで確認できる車は現地の農林水産省のもので、調査において支援を受けていたことがうかがえる。

3 片倉もとこのインタビュー映像と調査映像との対照

もう一つの映像資料として、2006年に片倉もとこがサウジアラムコから受けたインタビュー映像がある（写真4、サウジアラムコ 2006）。以下はインタビューにおける語りを書き起こしたものである。なお、【 】は製作者がつけたタイトルで、（ ）は筆者らによる補足内容である。

【サウディ・アラビアとの出会い】

うちのおっちゃんかね、ハズバンド（husband）だけど、あの人が外務省に入っていましたから、外務省からサウディ・アラビア勤務を命じられたんですよ。それでみんな、「わー、気の毒に、サウディ・アラビアだって」って感じだったんだけど、私はもう、「わー



写真4 インタビューに答える片倉もとこ（出典：サウジアラムコ 2006）

い、まあうれしい！」と思ってね。私たちはなんか異国っていうとアメリカとかヨーロッパとか思ってたんだけど、ここが異国じゃないの、ほんとにエキゾチックじゃないかと思いました。

【サウディ・アラビアの女性】

サウディ・アラビアに行って現地調査をしたいとか、そんなことを言ったら、そんなことは物理的に無理だってみんなに言われた。だいたい女がそんなことできるわけない、っていうんでね。サウディ・アラビアに行って、私は女に生まれてよかったって初めて思ったの。なぜかっていうとね、女だから中に入れてくれたんですよ。その調査に行ったときもね。もちろん私この黒いの（外着アバーヤのこと）をかぶって。

【もてなしと思いやり】

やさしいっていうか、「みんなで分け合いましょう」って、そういう風な感じが人々の間にあるっていうことね。これ、ものすごい私は魅力だと思うわね。

【イスラーム】

とってもそういう（宗教という）点ではおおらか。私のような異教徒を受け入れてくれて。それでね、断食の時なんかね、私一人だけ食べるっていうのね、,, だったから、いま断食月だけどね、いやー、私も一緒に断食するなんていって、ちょっとしたりしたんですよ。そしたらね、はじめ「あんたは別にイスラーム教徒じゃないんだから、食べないでね。それでなんかお勉強とやらっていうのをしてるんだから、ちゃんとやってないと倒れるよ」なんていって（食べ物）持ってきてくれたりね。

イスラーム教徒の人が日本に来てね、日本人はイスラームを「分からない」とか「イスラームなんか」って言っているんだけど、見て、こうやってる（生活している）のをみたらとてもイスラーム的だよね、なんていう人もいますよ。敬うっていうかね、儒教的な、そういう感じもありますしね。結構思いきって中に入って（暮らして）みれば、同じようになっているか、共通点みたいなのがずいぶんあるんですよ。

【二都物語～日本とサウディ・アラビア～】

アラビアっていうのは、アフリカ大陸、それからヨーロッパ大陸、アジア大陸、その3つの大きな大陸の結節点のあたりにいる人だから、人間っていうのはみんな違って、顔形も違ってするように考え方も違うし、いろんなことが違うのが当たり前だと思うわけね。そこが日本人は、私もあなたと同じようにします、っていうんで受け入れてもらおうと思っちゃったりするんだけど。違ってることが当然だっていう。

（サウディ・アラビアの人々の特徴は）とても情が深いこと。私ね、日本人もね、情の豊かな国民だと思っているんですよ。理屈抜きの方がどっちかっていえば好きでね。理詰めでイエス、ノー、こう、っていうよりは、まあまあまあ、そこらへんでまあちょっと手を打とうじゃありませんか、とかね。まあそれは水に流して、ってところがあるでしょ。

【礎】

(日本とサウディ・アラビアの礎になるのは、)一言でいえば文化ですよね。文化の力をもっとあげていくっていうか、お互いにお互いの文化を知ってということなんだけど。日本の方は、向こうの人たちにも、人々のレベルでだけれども、いろんなものを持って行ったりして、よく努めていると思うんですよね。

【未来への架け橋】

でも、(サウディ・アラビアは)もうちょっと愛嬌を振りまいてもらってもいいんじゃないかと、私は思いますよね(笑)。まあ、日本の方だってもっと努力しなくちゃいけないと思いますけどね。

以上の通り、サウディ・アラビアに入り現地調査を実施するまでの困難を率直に振り返っており、現地の女性に受け入れられた理由として、「サウディ・アラビアに行って、私は女に生まれてよかったって初めて思ったの。なぜかっていうとね、女だから中に入れてくれたんですよ。その調査に行ったときもね。もちろん私この黒いのかぶって」と語っている。「女性の世界」と彼女たちのたくましさを肌で感じたことにより、生きいきと日常の文化を記述することができたと推測できる。

また、現地のもてなしの文化や異文化に対する姿勢についても触れられている。日本人の異文化への同調性とアラビアの異文化への姿勢との相違点をとらえつつ、双方の他者を敬う文化の共通点についても指摘する等、比較文明としての考察の一端が理解できる(藤本・渡邊 2019)。

半世紀前の調査映像からは、その映像を記録した意図や片倉自身の考えは明示されていないが、本インタビュー映像と対照することで、被調査者と全人的にかかわりながら、調査者として客観的にみつめる視点をもって調査にあたっていたといえるだろう。

4 画像・映像資料の公開と一般社会の反響

企画展示で披露された画像・映像資料を、一般社会はどのように受けとめたのか。国立民族学博物館が回収しているアンケートの「印象に残った展示や資料がありましたら、コーナー名や展示資料名、理由を述べてください」という設問には、以下のような内容があった：「数々の貴重な写真と半世紀前の映像」、「写真(遊ぶ子供たち)」、「民族衣装をつけた女子たちの写真」、「顔を隠している写真」、「女性の服や写真」、「1970年代の写真は大変貴重だと思う」、「写真の使用に関する承諾について細かく説明にあったことに感心しました」。他にも特に映像が印象的であったという回答が7件あった(写真5)。

このように、本企画展示において、初公開された片倉もとこフィールド調査資料のうち、画像・映像資料は、日本の一般社会の興味を引き出すことに成功したと考えられる。



写真5 国立民族学博物館企画展示会場の映像展示の様子（2019年6月遠藤仁撮影）

参考文献

片倉もとこ・佐藤信行・青柳清孝

1977 『文化人類学——遊牧・農耕・都市』東京：八千代出版。

田沼幸子

2018 「映像と人類学」桑山敬己・綾部真雄編著『詳論 文化人類学』pp. 313-329, 京都：ミネルヴァ書房。

藤本悠子・渡邊三津子

2019 「ワーディ・ファーティマ 8mm 映像と片倉もとこインタビュー」縄田浩志編『サウジアラビア、オアシスに生きる女性たちの50年——「みられる私」より「みる私」』p. 164, 東京：河出書房新社。

渡邊三津子・古澤文・遠藤仁・片倉邦雄・藤本悠子・河田尚子／アナス・ムハンマド・メレー／石山俊・縄田浩志

2021 「片倉もとこフィールド調査写真によるリポート写真撮影と新旧比較写真の作成」『片倉もとこフィールド調査資料の研究』西尾哲夫・縄田浩志編（国立民族学博物館調査報告153）pp. 173-208, 大阪：国立民族学博物館。

映像資料

サウジアラムコ

2006 『架け橋』 (DVD)